

超微細加工で顧客を開拓

大和工業株式会社（日高市）

最新ファイバーレーザー導入で板金加工の効率化と異種材加工による競争力強化

大和工業は精密板金加工を手掛けています。新たにファイバーレーザー加工機を導入し、事業の拡大に乗り出した。

同加工機はレーザー光線で穴を開けて切断、溶接する。薄板から厚板まで切断できる。

従来は加工が

難しかった鉄やアルミ、銅、真鍮、チタンなどの材料にも対応。異種材の加工が可能となったことで、事業領域も拡大し競争力も高まった。

加工時の消費電力も削減。低消費電力によりCO₂の排出を抑制する効果もある。

超微細加工により加工性能も向上。ゆがみも少ないという。



薄板から厚板まで切断が可能

連続加工も可能で生産性も向上した。

加工材が熱の影響を受けない、高反射材の加工が可能となるなどの特色もある。

製作時間が短縮されることで、ランニングコストも削減

できる。

従業員の労働負担も軽減し、短納期にも対応。操作は比較的簡単で経験や技量も必要としない。

同社は既存顧客からの新たな部品の加工も増えると見ている。微細加工が求められている医療や電子分野にも拡販を推進する。新たな市場、顧客を開拓する。

同社はプリント基板製造装

置を製造販売しているモトロニクス（東京都国分寺市）や洗浄システムを設計製作販売している東光技研工業（横浜市）などのモトロニクスグループの1社。
グループ企業との連携、協業もさらに進むことで事業を拡大していく考えだ。

〔大和工業株式会社〕

■本社 日高市高富30の6

■代表者 代表取締役 菅和則

■設立 1956年6月

■資本金 1000万円

■従業員数 17人

■電話番号 042(685)35883

「メモ」モトロニクスグループの1社。グループ各社がそれぞれ強みを生かすことで顧客満足度の高い製品を提供している。